



## 特殊詐欺多発注意報発令中

《発令期間》令和4年10月18日から令和4年10月27日

大切な財産を守るために ～特殊詐欺の被害防止～

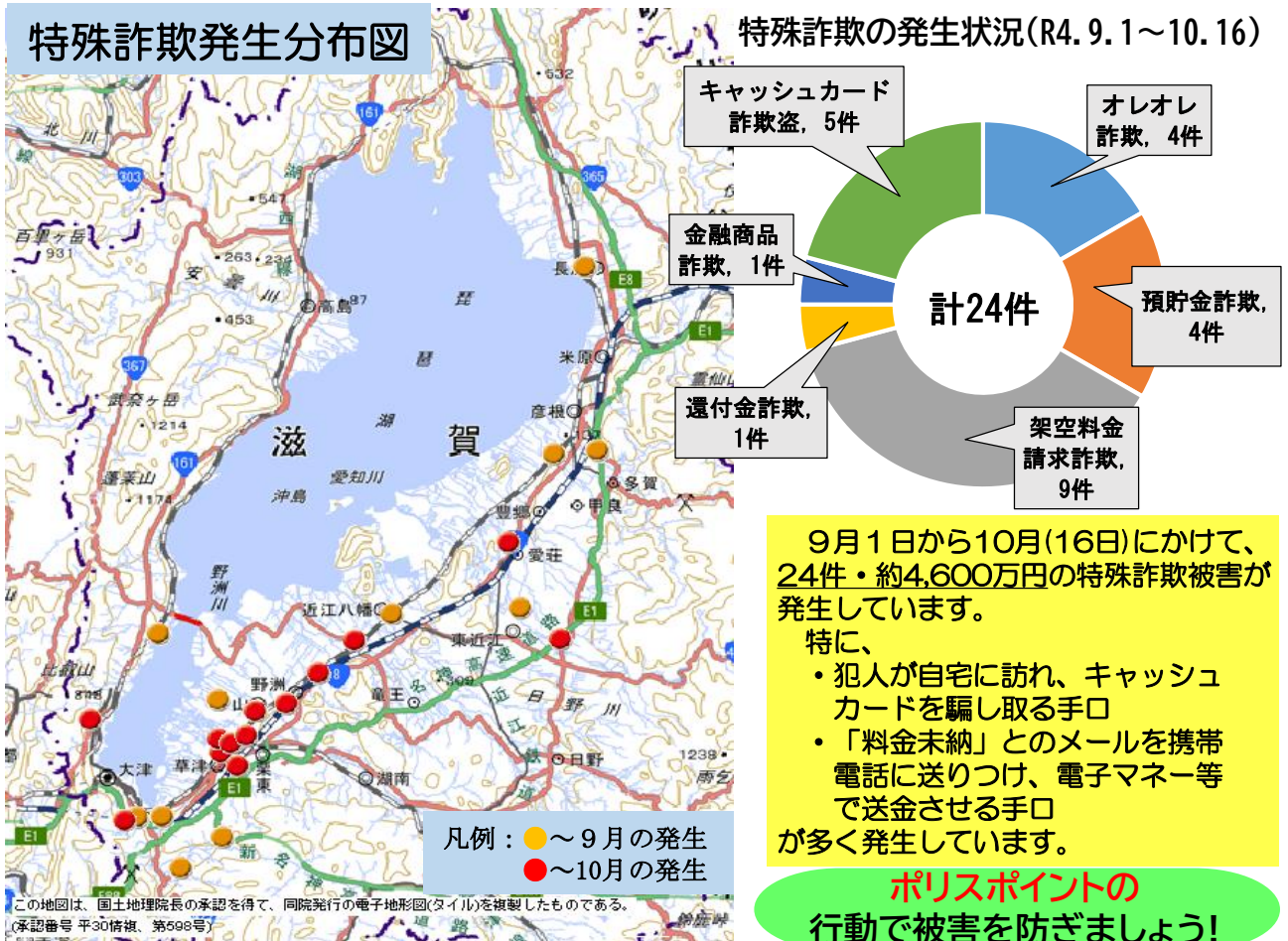


### ポリスポイント

- キャッシュカードを渡さない！暗証番号を教えない！
- 心当たりのないメールに対応しない！  
(返信しない！電話しない！)

### 特殊詐欺発生分布図

特殊詐欺の発生状況(R4. 9. 1～10. 16)



9月1日から10月(16日)にかけて、24件・約4,600万円の特殊詐欺被害が発生しています。

特に、

- ・犯人が自宅に訪れ、キャッシュカードを騙し取る手口
- ・「料金未納」とのメールを携帯電話に送りつけ、電子マネー等で送金させる手口

が多く発生しています。

ポリスポイントの  
行動で被害を防ぎましょう！

# 1 キャッシュカードが狙われている

～キャッシュカード詐欺盗、預貯金詐欺対策～

<p>犯人が被害者に電話をかける内容</p> <p>市役所職員を名乗り「医療費等の還付金がある」</p>	<p>犯人がキャッシュカードを騙し取る口実</p> <p>キャッシュカードが古いため新しくする必要がある</p>
<p>量販店店員を名乗り「クレジットカードが不正利用されている」</p>	<p>さらなる被害を防ぐため交換する必要がある</p> <p>個人情報が出てきているため新しくする必要がある</p>
<p>警察官・銀行協会を名乗り「あなたが詐欺の被害に遭っている」</p>	<p>さらなる被害を防ぐため交換する必要がある</p> <p>警察で預かる必要がある</p>
<p>警察官を名乗り「不正に通帳が作られている」</p>	<p>個人情報が出てきているため新しくする必要がある</p>

次に被害者は

- 
- 
- 

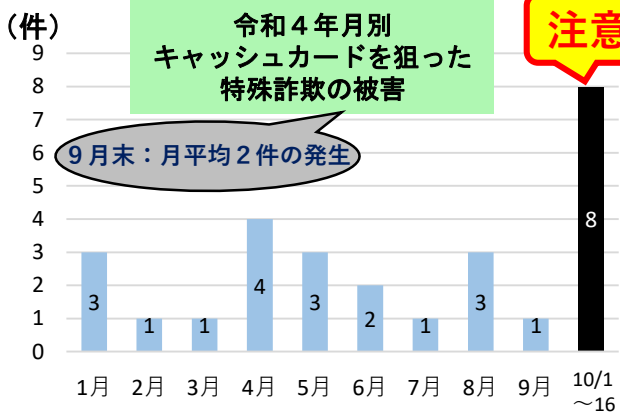
暗証番号を犯人に電話で伝える

または、封筒に暗証番号を書いた紙とキャッシュカードを入れて犯人に手渡す

または、犯人が差し出した紙に、暗証番号を書いて渡す



犯人は、ATMですぐに引き出す



キャッシュカードを渡さない！  
暗証番号を教えない！

# 2 「料金未納」メールに騙されない

～架空料金請求詐欺対策～

9/1~10/16 9件

架空料金請求詐欺の被害となるきっかけ

固定電話: 1  
携帯・スマホ: 8

被害の多くは、犯人から携帯電話等への連絡がきっかけとなっている。

9/1~10/16 9件

犯人が被害者に接触するツール(手段)

サイト経由: 1  
通話: 1  
メール: 7

携帯電話へ連絡は、SMSなどのメールによるものが多い。

・「料金未納」名目のメールに表示された電話番号に連絡する必要はありません。

・「未納料金の支払い」を電子マネーやATMで振り込ませる手続きは一切行われていません。

9/1~10/16 9件

被害者を騙すための名目

電話回線停止: 1  
高額当選: 1  
名義貸し: 1  
料金未納: 6

携帯電話に表示される騙し文句は「料金が未納、至急に手続きを」等と慌てさせる。

9/1~10/16 9件

犯人への送金手段

ATM振込: 3  
収納代行: 1  
電子マネー: 4  
郵送: 1

「未納料金の支払い」等と称して、電子マネーやATMでの振込を要求される。

心当たりのないメールに対応せず  
家族や警察に相談を！